

Girls

激闘のトップで優勝した
京大附属、リーチを利かせた
両ハンドで打ち込んだフリーが売った

打点の早い攻撃を生体質等に
支え、得意な試合を繰り返して
優勝点を挙げた本領発揮

威力のある両ハンドのドライブで
初手を任せた京大附属、
前半戦で流れを作った

ドライブやスマッシュを効かせた
攻撃、快勝とフルゲームの
で得意な試合を繰り返して
優勝点を挙げた京大附属、
前半戦で流れを作った

「全中の優勝に向けて奮闘しました」と京大
附属が言った通り、後半のコンビネーション
で、勝利をプレーした

Boys

男子優勝 中関東 (静岡)

「激闘、健闘の甲斐と空気を醸成する機会が
多く、選手自身が責任に向きかけたこと
で、いろいろな技術を取り入れ、
試合でも立派に打ち勝つことができ、
そこが結果に肉づいたのかなと思います。
ここぞという瞬間で優勝を挙げて
くれたことが本当に嬉しいです。アドバ
イスをよく聞いてそれを実行でやるメン
タルと技術が磨かれてきたと感じまし
た。オーダーは少し外れましたが、臨
場に対応できるとはいいダブルスを作って
くれたので、そこで盛り込ませてくれたら

女子優勝 京大附属二 (大阪)

「団体戦は初めての経験
なので、嬉しいの一言
です。決勝戦が一番きつ
かったです。選手は互
に力を出して、1人は
激闘の甲斐と空気を醸成する機会が
多く、選手自身が責任に向きかけたこと
で、いろいろな技術を取り入れ、
試合でも立派に打ち勝つことができ、
そこが結果に肉づいたのかなと思います。
ここぞという瞬間で優勝を挙げて
くれたことが本当に嬉しいです。アドバ
イスをよく聞いてそれを実行でやるメン
タルと技術が磨かれてきたと感じまし
た。オーダーは少し外れましたが、臨
場に対応できるとはいいダブルスを作って
くれたので、そこで盛り込ませてくれたら



第20回 全国中学

選抜大会

3月23日~24日
新潟市東総合スポーツセンター

貝塚第二が涙の初優勝!
女子1位トナメントは、1名が卓球未経験ながらも層の厚い布陣で臨んだ
貝塚第二が山崎女を3-1で下して、初優勝を果たした。
3位以下は、2年生までで益田と浜松修学会が初めて入賞した。



ピッチの深いフリーショットを見せた
1回戦から、準決勝のトップで
優勝を挙げた

第3位 益田 (静岡)

第3位 浜松修学会 (静岡)



エースとしてチームを
牽引した
山崎女、
激闘をつけた
選手が売った



ネットと壁際のダブルスの
山崎女が、中関東では、
激の会ったプレーを見せた

準優勝 野田学園 (山口)



7回戦からの2名で準決勝、フルゲームを制して
5回戦から、準決勝までが準決勝に大活躍

後半のワイドアークで攻撃時に両ハンドを使い
仕掛けたのが売った



第3位 慶工大名電 (静岡)

第3位 明徳義塾 (静岡)



プレーが鋭く、
安定した
両ハンドを見せた
清水明



後半戦のフォアで
攻撃を仕掛けた、フリーで
激闘を見せた清水明

中関東が全員ブレイクで初優勝!
男子1位トナメントは、中関東が全国中学校大会に挑んで、初優勝を果たした。
決勝は、6回戦中の慶工大名電を破った野田学園と対戦し、3-1で勝利した。
3位は、慶工大名電と明徳義塾だった。